

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

第二の人生を笠間市で！
私も移住初心者。
今の感覚を決して忘れずに
活動していきます。



たかはし たけし
高橋 武志 隊員 45歳 東京都から移住

活動内容：笠間市に移住を希望・検討している方に対し、「移住コンシェルジュ」として住まい・仕事・生活環境等の相談を受け、情報提供や移住後も含めたサポートを実施。

〈プロフィール〉

5月から笠間市地域おこし協力隊に着任しました。現在「移住コンシェルジュ」として、笠間市への移住促進を図っています。

出身は千葉県千葉市。前職は東京都内勤務で、20年以上東京都内で生活していました。

笠間市は、友人に案内してもらおうまでは縁も所縁もないまちでしたが、一度案内してもらった後、個人的に何度も観光等で訪れているうちに、すっかり笠間の美しく悠然な姿の虜になりました。

〈意気込み〉

私自身を感じ、移住を決断させた笠間市の魅力は、全国の方々にまだまだ伝わっていないと肌で感じています。これから笠間への移住を考えている方、特に私と同じように東京圏からの移住を検討している方や、移住に不安や悩みがある方に対して、親身になって一緒に見て・知って・感じて、移住に関する各種案内やフォローアップをしていきたいと思っています。



美味しいロースポークで大満足



出雲大社にお参り



石切山脈にて

移住者にとっては皆さんからのお声掛けが励みになりますので、今後ともよろしく願います。



問 企業誘致・移住推進課 (内線592)



フェイスブックも
ご覧ください